

F.P.JOURNE Invenit et Fecit

エレガント 10 周年を記念してフランソワ-ポール・ジュルヌはモントル・ジュルヌ SA の共同創設者で友人のセルジュ・キュクロヴィッチに敬意を表した Gino's Dream 発表します。



セルジュ・キュクロヴィッチ: 熱い情熱と個性豊かな素晴らしい人格の持ち主

ジュネーブ、2024 年 4 月 8 日 - 時計製造業界の中でも、特別な力で満ちた人々がいます。Gino の名で皆に知られるセルジュ・キュクロヴィッチは、そのひとりです。

1959 年 6 月 20 日にアントワープ（ベルギー）で、サミー・キュクロヴィッチの息子として生まれ、彼は著名なダイヤモンド販売業者でした。父親がくれたフリック・フラックの時計をきっかけに、彼は早い時期から時計製造に魅了されました。1987 年、彼はジノッティ・ジュエラーズ共同で創業し、自身をその CEO ならず“CET”（チーフ・エクゼクティブ・タイムキーパー）であると誇らしく自嘲しました。

その一風変わった大胆なファッションスタイルにより、彼に気付かない人はいませんでした。華やかな色と並外れた服装を好み、彼のオリジナルデザインのダイヤモンドピアスを含めた他のアクセサリとともに。常にイエローのストラップを合わせたエレガントを着用していました。これらのチョイスは、カラフルで活力があり情熱で溢れた、彼の人生への姿勢を反映していました。

率直でユーモアあふれる彼は、コレクター、仕事仲間、友人など、人と誠実な関係を築く才能を持っていました。自身の意見を共有することを恐れず、独立時計師たちの革新を生む力、真正さ、創造性を高く評価しました。ことに新たな領域を切り開く、これらの職人たちの非凡な貢献に敬意を払っていました。

1990年代の変わり目に、彼はバーゼルフェアで、自身の最初のトゥールビヨンとルモントワールが搭載された腕時計を着用しているフランソワ-ポール・ジュルヌに出会います。Ginoがこの時計を購入する試みは叶いませんでしたが、直ちにこの作品の背景にある創意を感じとりました。この出会いが、彼らの深い友情の始まりであるとともに、将来的なコラボレーションの出発点にもなりました。

1999年のトゥールビヨン・スヴラン発表の後、彼はフランソワ-ポール・ジュルヌ、フィリップ・ラバンと協力しモントル・ジュルヌ社を創設しました。その経験とネットワーク、そして情熱が恩恵をもたらし、彼はパートナーとしてブランドの発展と拡張に大きく貢献しました。このパートナー“3人トリオ”の経営戦略は、利益を一貫して会社に再投資し、平等に権限を持つての決断を基盤としていました。

彼らは、長い間、素晴らしい旅と冒険を共にしてきました！東京と香港のブティックオープン、中東でのプレスカンファレンス、米国でのロードショーなど、世界中を駆け巡りました。

フランソワ-ポール・ジュルヌとは、相互の信頼関係と固い友情で結ばれ、彼の揺るがぬ取り組みにより、時計科学の黄金時代と深く繋がる、この時計師の現代的な時計製造のヴィジョンを自由に表現できる環境が築かれました。フランソワ-ポール・ジュルヌに対する自身の夢を聞かれた際、彼は「フランソワ-ポール・ジュルヌの夢を実現させるために貢献することだ。」と答えました。

彼の妻ラディ、子供のジナとディラン、義理の子供ショーンとゼインに囲まれ、Ginoは2021年5月6日にシンガポールでその生涯に幕を下ろしました。フランソワ-ポール・ジュルヌは親友を失い、「私たちは悲しみの中にいるが、この素晴らしく喜びにあふれた人間を知ることができて幸せだ。彼を知りえなかった人は可哀そうだね。」と語った。

élégante Gino's Dream



フランソワ-ポール・ジュルヌは、彼を偲んで名付けられた Gino's Dream、その活気に満ちた気性から直接インスピレーションを得た Ginoへ捧げます。ベゼルはレインボーカラーの52のバゲットカット・ストーンで飾られ、イエローのストラップは彼のカラフルなスタイルと呼応しています。ベゼルの創作は、F.P.ジュルヌ傘下のボワティエ・ジュネーブ(ケース製造工房)の専門技巧を反映しています。これらのセラミックガラスの色は、完璧な均衡に到達するために、フランソワ-ポール・ジュルヌが厳選しました。これらが100分の1ミリの精度で配され、光を取り込み美しく反射させる調和のとれた構成が完成し/生まれました。

カドラニエ・ジュネーブ(文字盤製造工房)で最初はホワイト、次にブラックで開発されたこのフル・ルネッサンスの文字盤は、暗闇でも優れた視認性を保証します。フラットトノー型の48mmケースには、その軽量と耐久性からチタニウムが採用されています。Titalyt バージョンは、電気プラズマ酸化処理で施されたダークグレーの色合いにより、the élégante by F.P.Journe コレクションの中でも際立っています。カジュアルからフォーマルまで、すべてのスタイルにマッチする汎用性の高い時計です。

élégante Gino's Dream は、10 周年を記念する時計製造のコンセプトにより駆動します。2014 年、8 年の研究開発を経て、F.P.ジュルヌは革新的なエレクトロメカニカル・ムーブメントを発表しました。このキャリバー 1210 は、すべての時計師が夢に見る、時を止めそれをまたスタートさせることを可能にし、35 分静止状態が続くとスタンバイモードに切り替わりエネルギーを節約します。時計を再び着用すると、4 時 30 分位置のモーションディテクターが動きを感知してより、最短距離の右または左回りに針が進み正しい現在時刻を表示し、通常の着用で約 8~10 年、スタンバイモードでは最大約 18 年の持続期間を備えます。

すべての機械式時計の構成部品は、品質と仕上げの厳格な基準に準拠し F.P.ジュルヌ工房内で製作されます。電子部分はスイスで設計され、独自の技術仕様に沿って開発されたマイクロプロセッサを搭載しています。プリントされた回路トレースはローズゴールドメッキで洗練されたタッチを加え、クラシックコレクションの 18K ローズゴールド製ムーブメントを繊細に想起させます。

エレガントのコンセプトの根底にある哲学は、伝統と革新の均衡を大切にする F.P.ジュルヌの価値に沿っています。もし、この技術が 18 世紀に使用可能であったなら、偉大な時計師たちは自身の機器の精度を高めるために、これらの電子学を使ったことでしょう。この考えから、フランソワ-ポール・ジュルヌは高級時計製造の規範を守りながらも、現代のテクノロジーを使うことを選びました。エレガントのムーブメントは、その最先端の構成部品が過去と未来を繋ぐ架け橋として象徴しています。

The élégante Gino's Dream は単なる時計ではなく、F.P.ジュルヌに熱情の跡を残したひとりの人間へのオマージュです。フランソワ-ポール・ジュルヌは彼を偲ぶだけでなく、彼らの友情、協力、共通した卓越性の追求を表現しています。この新たな創作を通して、Gino は輝き続けます。

技術仕様_ *élégante Gino's Dream*

ムーブメント_

キャリバー 1210
エレクトロメカニカル
特許取得のツインモーター
低消費専用プロセッサ
振動数 クォーツ: 32'768 Hz

ムーブメントのサイズ_

ムーブメントサイズ:	28.5 x 28.3 mm
ケーシングサイズ:	27.9 x 27.7 mm
ムーブメント全高:	3.13 mm
巻き芯までの高さ:	1.10 mm
巻き芯のねじ部分の直径:	5 0.90 mm

主な特徴_

約 35 分間の静止状態の後、スタンバイモードに切り替え
時計の再始動後、自動的な時刻合わせ
文字盤側から見えるモーションディテクター
2 ポジションの巻き芯

その他の特徴_

リュウズのポジション 2 で時刻調整
時刻調整のポジションでストップセコンド（リュウズを引いた状態）

持続時間_

日常的な使用:	約 8 年から 10 年
スタンバイモード:	約 18 年

表示_

中心に配置された時分針
6 時位置にスモールセコンド

文字盤_

中央にルミネッセンスダイヤル、ホワイトまたはブラック
スチール製ネジ留めアウターダイヤル

装飾_

ローズゴールドプレート（4N）のムーブメント
エングレービングと装飾が施されたバッテリーカバー
コート・ド・ジュネーブ仕上げ
ネジは面取り、及び先端は研磨仕上げ
ピンの先端を球状に研磨仕上げ

部品点数_

石数:	18
文字盤を除くムーブメント単体:	132

ケース_

フラットトノー型、チタニウムまたは Titalyt®: 48.0 x 40.0 mm
ケース全高: 7.35 mm
52 の個のバゲットカット・セラミックガラス・ストーンをレインボーカラーでセッティング
サファイアクリスタルのシースルーバック
防水性 3 気圧、ねじ込み式リュウズ

ストラップ_

13 色のラバーストラップ、フォールディングクラスプ装備
選択可能な色: ホワイト、ライトピンク、イエロー、オレンジ、レッド、バーガンディー、
ミッドナイトブルー、ロイヤルブルー、カーキグリーン、ターコイズ、グレー、アンスラサイト、ブラック